

3. SS 探究学習公開

3.11 メモリアル”Re-Dit”ミーティング 2025

-Research (研究)・Exploration (探究)・Disaster (災害)・Interdisciplinary (学際)・Transmission (伝承) -

1 目的

- ・本校災害科学科普通科1、2学年生徒・県内高校・県外高校・近隣中学校・大学・教育委員会が一同に集って探究活動の成果について発表・議論し合うことで、参加校生徒の探究力・発信力・統合力の向上を図る。
- ・東日本大震災の経験と教訓を全国各地に継承し、全国の高校生が地元の地域防災や減災に関する意識を高め、課題を自分事とするきっかけをつくる。

2 主務・主管等

主催 宮城県多賀城高等学校
後援 宮城県教育委員会、多賀城市、多賀城市教育委員会
協賛 多賀城ロータリークラブ

3 期日

令和8年1月22日(木)～1月23日(金)

4 会場

宮城県多賀城高等学校 iRis Hall 他、多賀城市内

5 対象

探究活動に取り組む学校

6 日程

1月22日(木)

12:20 受付

13:20 開会行事

13:30 全国参加校の学校紹介

14:20 基調講話

「震災アーカイブが果たす役割と現在～震災から15年を前に～」

東北大学災害科学国際研究所 災害人文社会研究部門

災害文化アーカイブ研究分野 准教授 柴山 明寛 氏

15:20 グループワーク(参加校教員名刺交換会)

16:20 参加校生徒校内施設案内(17:00終了)

1月23日(金)

8:30 参加校教員仮設住宅案内(希望者)

8:45 受付

9:20 全体会・諸連絡

9:30 ポスターセッション

11:30 講評・表彰
11:45 閉会行事
12:00 解散（以下希望者のみ（無料バスで移動））
13:00 津波伝承まち歩きスタディツアー（多賀城市内）
14:30 JR 多賀城駅解散

7 その他

- (1) 参加費は無料です。（ただし交通費・食事代は自己負担）
- (2) 2日目のポスター発表で使用する用紙はA0 版サイズまたは模造紙1枚とし、各校での研究や取組をまとめたものを各自持参してください（発表テーマは防災・減災、環境問題、社会貢献・その他）。
- (3) 1月23日の昼食を希望される場合は、多賀城高校で幹旋します。申込時のフォームにてご入力ください。
- (4) ご不明点等は、多賀城高校主幹教諭・佐藤寿正（さとうとしまさ）までお問い合わせください。
- (5) 申込みについては、右のQRコードもしくは以下のリンクからご入力ください。

<https://forms.office.com/r/RCmw4m53m3>

申込締切: 令和7年11月28日（金）



8 昨年度の参加校

北海道室蘭栄高等学校 北海道函館西高等学校 北海道釧路湖陵高等学校
札幌市立大通高等学校 青森県立大湊高等学校 青森県立名久井農業高等学校
青森県立八戸中央高等学校 秋田県立由利高等学校 福島県立磐城高等学校
福島県立相馬総合高等学校 福島県立白河高等学校
さいたま市立大宮国際中等教育学校 神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校
桜美林高等学校 石川県立輪島高等学校 石川県立七尾高等学校
大阪府立高石高等学校 大阪府立富田林高等学校 神戸大学附属中等教育学校
兵庫県立舞子高等学校 高知県立大方高等学校
学校法人原田学園 鹿児島情報高等学校
多賀城市立東豊中学校 多賀城市立多賀城中学校 多賀城市立第二中学校
宮城県気仙沼高等学校 宮城県仙台第三高等学校 宮城県古川黎明高等学校
宮城県涌谷高等学校 宮城県石巻好文館高等学校
国立大学法人 室蘭工業大学 青森県教育委員会 宮城県教育委員会

【連絡先】

〒985-0831

宮城県多賀城市笠神2丁目17番1号

宮城県多賀城高等学校 主幹教諭 佐藤寿正

TEL 022-366-1225

sato-to363@iz.myswan.ed.jp